

本巣市 しんせい ほんの森 「おはなしムクムク」

7月15日(木)10:30~11:00 体験活動参加型・子育てサロン型

「しんせい ほんの森」では、毎月未就園児対象におはなしや工作などを行う「おはなしムクムク」と、毎週日曜日の午後に小学生以下の子どもを対象に行う「おはなしひろば」、子どもから大人まで楽しめる「えいごのおはなし会」を行っています。今回は平日に行われている「おはなしムクムク」取材しました。

換気を行い密を避けて、少人数で実施です。お話はボランティアの方々が実施されています。参加したのは8カ月と6カ月の赤ちゃんとそのお母さんです。



しんせい ほんの森



あ のほん



手遊びで楽しい!かわいね!

★実施内容は

○最初は手遊び:ウサギさんを子どものモデルにして、ひとりずつ子どもの名前を呼びかけ「だっこしてキュー」でリラックス。

○絵本の読み聞かせ

- ・「どすこーい」:クマさんも出てきてかわいい絵です。
- ・「あ のほん」:「アー」という声にまつわる言葉が出てきます。
- ・「わんわん わんわん」:いろんな動物の鳴き声で楽しいです。
- ・「みんなでねんね」:寝る前に読むといいかな
- ・「よいしょよいしょ」:本が伸びていきますおもしろい!

○手遊び:ぱんぱんパン屋さん

最後にカードにシールを貼りましょう。自分で選べます。

◎参加された方の感想

- ・市のチラシを見て来てみようと思いました。楽しかったです。自分では絵本を読むことがあまりないのでうれしかったです。子ども楽しそうでよかった。
- ・一杯本を読んでもらえた。また子どもと一緒に来てみたい。

★「おはなしムクムク」では、絵本の読み聞かせや季節によって工作や折り紙などを行っています。折り紙でかぶとやかえる等、工作は「羽ばたくトリを作ろう」「リングリングぐらいだー」等が実施され、多い日は10組20人以上の日もありました。今は感染防止により来場者が減っていますが、今年も11月に工作教室を計画されています。



よいしょよいしょ



本巣市のたな:数学のまち・かきや真桑うり・文楽などの本のコーナーもあります。

コメント

集まった方同士でいろんなコミュニケーションが出来そうです。楽しい遊びを一緒に楽しんだり、絵本を読んでもらえたりと楽しい時間が過ごせます。換気がしやすい部屋ですので、参加者が増え、絵本を通してのつながりができそうですね。

「おはなしムクムク」はボランティアの方々の協力でできています。本巣市では図書館だけでなく、幼稚園・小学校・子どもセンターなどに「読み聞かせサポーター」の活動を進めています。子どものころからの環境で読書好きになりそうですね。

